



## 生徒指導研究協議会および生徒指導主任等研修会

11月29日(火)に、各学校の生徒指導の課題とその対応について、協議いたしました。

その中で、学校での体罰防止や家庭での暴力などの問題について話題となりました。

子どもを育てることは、大変なことです。体罰などはよくないと分かっているにもかかわらずいろいろな状況や理由によって、難しいと感じられることもあります。

しかし、そういった大人の一方的な思いや一時的な感情で、子どもがもっている権利を侵害しないように気を付けなければなりません。体罰などが繰り返されると心身にさまざまな悪影響が生じる可能性があることが報告されています。「昔はそうだった」「自分もそうやって育てられた」では、現在の社会的な問題は解決していきません。以下に厚生労働省が作成した例を記載いたしますので、参考にしてください。

### 「たたかれていい子どもなんて、いないんだよ」(厚生労働省)

#### 【体罰の例】

- 言葉で3回注意したけど言うことを聞かないので、頬を叩いた
- 大切なものにいたずらをしたので、長時間正座をさせた
- 友達を殴ってケガをさせたので、同じように子どもを殴った
- 他人のものを取ったので、お尻を叩いた
- 宿題をしなかったので、夕ご飯を与えなかった
- 掃除をしないので、雑巾を顔に押しつけた

#### 【子どもとのかかわり具体的な工夫のポイント】

- 子どもの気持ちや考えに耳を傾けましょう
- 「言うことを聞かない」にもいろいろあります
- 子どもの成長・発達によっても異なることがあります
- 子どもの状況に応じて、身の周りの環境を整えてみましょう
- 注意の方向を変えたり、子どものやる気に働きかけてみましょう
- 肯定文でわかりやすく、時には一緒に、お手本に
- 良いこと、できていることを具体的に褒めましょう

※詳しくはHP(ホームページ)をご覧ください。▶



## 僕の夢 私の夢

No.54

### 私の夢

大崎小学校六年 しんでん 新田 せいな 晴菜

私の夢は、美容師になることです。

私がこの夢を選んだきっかけは、私が5年生の時に美容室へ行ったときでした。髪を切ってもらい、少し変わった自分の姿を鏡で見て、私はとてもうれしくなりました。私が喜んだ時に、美容師さんが喜んで私の顔を見て、とてもうれしそうにしているのを感じました。

そんな美容師さんの姿を見て、私もお客さんの笑顔を見たいと思いました。だから、私もお客さんに笑顔になってもらいたいと思っ

たので、美容師になりたいと思いました。

そのために、私は美容室に行った時、切り方や手の動きをしっかりと見ています。そして、どう切ればいいのか考えています。

これから私は、本やインターネットでも美容師のことを調べて、美容師のことについてたくさん知りたいと思います。

将来、私は美容師になって、たくさんの人を笑顔にしてあげたいです。これからも、もっとたくさん勉強して、夢に向かって頑張ります。

